

平成21年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	7.土木費	事業名	1.市営住宅解体費	
項	4.住宅費	細事業名		
目	2.市営住宅建設費	担当課・係	建築指導課	(執行課: 建築指導課)

予算分析	臨時経費	継続事業	単独事業								(単位:千円)	
	(歳入)	(歳出)	財源内訳									一般財源
要求額	0	822	要求									822
決定額			決定									

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施策	多彩なふれあいが広がるまちづくり/生活基盤が充実したまちづくり/老朽化し安全性を確保できない市営住宅を解体									
	〔市営住宅の解体に関する業務〕	施策体系コード	05-02-03-30-20				事業番号	204-1				
	老朽化し、安全性の損なわれた市営住宅を解体・撤去します。	総事業費	22,354千円				事業期間	平成18年度～平成22年度				
		年度別事業費	18年度	19年度	21年度	22年度						
			6,300	16,054	0	0						
		(事業実施に関する根拠法令) 公営住宅法										

< 事業に関する説明 >

(事業の説明) 平成20年10月に入居者死亡の情報により、退去後空家となる真野台住宅木造1棟を解体する。	(事業の目的) 真野台住宅については、耐震改修ができないため、入居者が退去した後順次解体撤去していく。	(事業の効果) 解体撤去することにより、火災等の危険性が回避できる。また、将来的には別目的で土地利用を図ることができる。
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項)